

平成26年度第1回柏市立図書館協議会会議録

1 開催日時

平成26年7月2日（水）午後3時00分～5時00分

2 開催場所

柏市立図書館本館 第2会議室

3 出席者

（委員）

松本会長，井上副会長，

山宮委員，金子委員，田川委員，鈴木委員，川島委員，小島委員，佐々木委員，
橘委員，田辺委員，白井委員

（事務局）

藤江生涯学習部長，長妻図書館長，諏訪部副参事，岩井専門監，小池主幹，
三浦副主幹（企画・管理担当リーダー），利光副主幹（サービス担当リーダー），
千田副主幹（サービス担当リーダー），糸山主事補

4 議事（要旨）

（1）報告事項

ア 平成25年度図書館事業報告について

イ 平成26年度図書館事業計画について

ウ 柏市立図書館条例施行規則の一部改正について

エ 柏市子ども読書活動推進計画（第二次）の進捗状況について

オ 学びづくりフロンティアプロジェクトの進捗状況について

資料に沿って事務局が説明。主な質疑や意見は次のとおり。

- ・テーマ別のビブリオバトルをまた開催してほしい。
- ・子どもからおとなまで楽しめるよう，開催規模や周知についても工夫を。
- ・図書館施設の今後のあり方については，今後策定していくのか？
→【事務局】予算に限りがあるので，施設の修繕計画は優先順位を付けていく予定である。
- ・豊四季台分館は，駐車場の新設など進歩もあったが，館内が全体的に暗く感じる。高齢者にとって使いにくいので改善してほしい。
- ・子ども司書養成講座に参加した子供たちの，その後の活動状況はどうか。
→【事務局】今年で参加者は1,000名になる予定。図書館で子ども司書POP展を行ったり，ビブリオバトルなどでも活動に近づけている。
- ・学びづくりフロンティアプロジェクトの活動は，今後もぜひ広げて欲しい。また，支援体制も整えてほしい。
- ・図書館が行っている事業自体は意義のあることなのに，市民へのPRが

不足している。「見せる」ということを企画してはどうか。

- ・貸出停止については、延滞となっている人に対し、10月以前から遡及して適用されることの周知を早い時期に行い、また運用内容の説明を丁寧に行うべきである。

(5) 協議事項

ア 郷土行政資料のあり方について

イ 接遇について

ウ 図書館サービスの充実について(本館会議室の開放)

資料に沿って事務局から概要説明をした。また、協議会終了後に、郷土行政資料に関わる図書館サービスの現状視察として、本館参考室の見学を行った。主な質疑や意見は以下の通り。

- ・郷土資料の電子化、新聞記事索引など進めてほしい。
- ・分館の臨時職員が常に忙しそうに感じる。臨時職員の増員等で余裕を持たせられれば、サービス向上に繋がるのではないか。
- ・一年に一度でも良いから研修の機会が設けられれば、変化が期待出来るのではないか。
- ・民間では苦情マニュアルを作成している。研修等の時間や予算がとれないのであれば、そういったものを作成してはどうか。
- ・本館会議室の開放について、読書席として開放するが、実際には勉強に使用する人が多いことが予想されるが、対策はあるのか。
→【事務局】建物のスペースが広ければ自習席として設けたが、柏市立図書館の現状では難しく、あくまで読書席である、というスタンスは変えない。

(6) その他

【事務局】エレベーター改修工事と蔵書点検を合わせて行うため、9月に2週間程度図書館本館が休館になることをご理解いただきたい。蔵書点検後には、督促を行い、貸出停止の実施に向けた最終準備を行う。

5 傍聴

傍聴者 0名

6 次回開催予定

平成26年10月 研修視察

以上